

主な学習活動・内容

2 学習課題を設定し、課題解決のための見通しを持つ

アメリカ合衆国は、本当に世界の
トップリーダーなのだろうか？

- (1) 課題に対する自分の立場を名札マグネット
で示しながら全体で話し合う
- (2) 「学習班」で追究課題を分担する

【追究課題】

- ① 自然・歴史・文化
- ② 工業力 ③ 農業生産力
- ④ 経済力・軍事力
- ⑤ 内部にかかえる問題

《調べる段階》（3～5 / 9時間）

3 「調査班」を編成し、追究課題の調べ学習をし、その成果をまとめる

《練り上げる段階》（6～8 / 9時間）

4 もとの「学習班」に戻り、調査結果を相互に発表し合い、意見交換する

- (1) 調査結果を発表する
- (2) 質疑応答をする
- (3) 「調査班」に戻り、意見交換する
- (4) 再び「学習班」で不十分だった点を補充し合う
- (5) 課題に対する自分の立場を名札マグネット
で示す

【場面2】

黒板を三つに区分し、課題に対する最初の「自分の立場」を名札マグネットですすように指示する。数名の生徒を指名し、その理由や根拠を発表させる。

この単元の学習では、学習の過程で「今の自分の立場」を名札マグネットで確認する時間を、何回か設定することを告げる。さらに、自分の考えが変われば立場を移動してよいことも認める。

- ◆ 「学習班」は生徒の実態（特性、人間関係等）を考慮し、教師が編成しておく。（1班5～6名：全6班）
- ◆ 学習班の話し合いの中で、教師が提示した追究課題（①～⑤）を分担させる。
（一つの課題を一名ないし二名で担当する）

【場面3】

同じ課題を調べる生徒同士で「調査班」を編成し、調査計画（ワークシートNo.2）を作成した上で調べ学習を行わせる。

調べた結果は、生徒の個性や特性が発揮できるように自由な形式でレポートとしてまとめさせる。また、その中には感想や自分の考えを入れるように指示する。

【場面4】

- ◆ もとの「学習班」に戻らせ、「調査班」で作成したレポートをもとに発表させる。発表者は自信と責任をもって発表するとともに、聞き手はワークシート（No.3）に要点をメモしながら真剣に聞くように指示する。
- ◆ 質疑応答も適宜行わせる。

